

# 細川護熙

# 数寄の世界展

H O S O K A W A M O R I H I R O

2008

2月1日金～3月31日月

開館時間=9:30～17:30(入館は17:00まで) 会期中無休  
入館料=一般1,000円(4枚セット券3,000円)  
大学生800円/高校生500円/中学生以下無料

### 細川護熙氏来館予定

2月1日金午後、2日土午前 ●3月の来館日程は未定です。  
\*予定変更の場合もございますので御了承下さい。

「細川護熙 数寄の世界展」開催中は第5室「萬古の名陶」はお休みさせていただきます。悪しからず御了承下さい。

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6  
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077  
<http://www.paramitamuseum.com>  
E-mail=office@paramitamuseum.com

MAPCODE  
566359095

paramitamuseum  
財団法人岡田文化財団



# 細川護熙

## HOSOKAWA MORIHIRO

# 数寄の世界展

細川護熙は600年以上にわたる細川家の18代目として1938年に生まれました。また政界では熊本県知事を経て、第79代内閣総理大臣を務めるなど、現代日本政治に大きな功績を残したことで知られます。

1998年政界を引退した後は、神奈川県湯河原の自然の中での閑居をめざし、晴耕雨読の生活を実践しています。

中でも陶芸に関しては、「いいお茶碗に出会うと本当にうれしくて、その世界に近づきたいと思う一心で作っているわけです」(晴耕雨読 細川護熙作品集より)とあるように、信楽、唐津、楽、高麗と心のおもむくまま多岐にわたりますが、いずれも作品からにじみでる深い味わいが、国内外で高い評価を受けています。

今回は茶陶を中心に書、漆など約130点を一堂に展示し、陶芸家細川護熙の魅力を探ります。



志野茶碗



信楽水指



瀬戸唐津茶碗



黒茶碗



掛軸 花契千年春

## 特別展示 永青文庫の茶陶

永青文庫は旧熊本藩主細川家に伝来する11万2000件に及ぶ文化財の宝庫として知られています。また戦国大名の中にあって「文」に重きを置いた細川家の伝統は当代の護熙氏にも引き継がれ、その美意識の形成にも大きな影響を与えています。

今回は永青文庫の収蔵品の中より15点の茶陶を展示し、細川家に代々流れる美の系譜を御紹介します。

## 出品作品

- 「瀬戸杵形花入」(江戸時代) / 「染付人形香合」(中国明時代)
- 「織部弾香合」(桃山時代) / 「芥子堆朱香合」(中国明時代)
- 「刷毛目茶碗 銘偷閑」(朝鮮王朝時代) / 「蕎麦茶碗」(朝鮮王朝時代)
- 「安南染付茶碗 銘階莫」(16世紀) / 「瀬戸茶碗 銘念八」(桃山時代)
- 「赤楽茶碗 楽宗入作」(江戸時代) / 「唐物茶入 銘柏原」(中国)
- 「瀬戸茶入 銘メ切」(桃山時代) / 「丸釜」(桃山時代)
- 「筒釜 大西浄清作」(江戸時代) / 「信楽鬼桶水指」(桃山時代)
- 「染付六角鉢」(中国明時代)

**paramitamuseum**  
財団法人岡田文化財団

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6  
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077  
http://www.paramitamuseum.com E-mail=office@paramitamuseum.com  
MAPCODE 566359095

### 交通機関

- 自動車 東名阪「四日市IC」より国道477号線(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km  
無料駐車場(普通車100台、大型バス駐車可)
- 電車 近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分「大羽根園駅」下車、西へ300m、477号線沿い北側  
全館バリアフリー対応、常備車椅子4台

